

## テーマ「ヒトの暮らしと微生物」

講師 田中俊雄 先生 (大阪市立大学理学研究科)

我々のまわりに存在する「微生物」の分類や、どのように研究されてきたか、また身の回りでどのように利用されているか、今後更なる研究が期待されている点などについて講義していただきました。特に環境に優しい微生物から作られるプラスチックが生産されることになっていることは生徒にとっても目からウロコが落ちた感覚でした。

生徒たちは非常に熱心に講義をメモしており、深く理解するのに必死でした。90分という長い時間にも関わらず、

最後まで集中して取り組んでいました。最後の質問会では「納豆の糸引き成分であるポリグルタミン酸がグルタミン酸のポリマーで、つまり旨味成分がギュッと凝縮しているのでしょうか」という質問を生徒が行い、「グルタミン酸は確かに旨味成分だが、重合すると無味になる」と返答され、生徒たちは驚いていた様子でした。

総合科学Ⅱの課題研究でどのようなテーマを選ぼうか考えている生徒にとって大きなヒントになったのではないのでしょうか。

